

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
5thQ	2年	2単位	選択
担当教員			
岩見 真知子			

講義概要	一刻も早く日本の生活に慣れるよう基本的会話に習熟し、まずはとりあえず日本語能力検定試験2級以上合格を目指す内容を扱う。		
授業計画	1	オリエンテーション 自己紹介、近隣環境の案内、必要に応じて身近な情報の提供など。	
	2	中級内容の読解 (A) 語彙・語法の解説 (A) ビジネス漢字 (A)	
	3	中級内容の読解 (B) 語彙・語法の解説 (B) ビジネス漢字 (B) 1分間スピーチ	
	4	中級内容の読解 (C) 語彙・語法の解説 (C) ビジネス漢字 (C) 1分間スピーチ	
	5	(各分野の小テスト) 語彙・語法の解説 (D) ビジネス漢字 (D) 1分間スピーチ	
	6	N2程度の読解 (A) 語彙・語法の解説 (E) ビジネス漢字 (E) 1分間スピーチ	
	7	N2程度の読解 (B) 語彙・語法の解説 (F) ビジネス漢字 (F) 1分間スピーチ	
	8	N2程度の読解 (C) 語彙・語法の解説 (G) ビジネス漢字 (G) 1分間スピーチ	
	9	(各分野の小テスト) 語彙・語法の解説 (H) ビジネス漢字 (H) 1分間スピーチ	
	10	N2程度の読解 (D) 語彙・語法の解説 (I) ビジネス漢字 (I) 1分間スピーチ	
	11	N2程度の読解 (E) 語彙・語法の解説 (J) ビジネス漢字 (J) 1分間スピーチ	
	12	N2程度の読解 (F) 語彙・語法の解説 (K) ビジネス漢字 (K) 1分間スピーチ	
	13	(各分野の小テスト) 語彙・語法の解説 (L) ビジネス漢字 (L) 1分間スピーチ	
	14	新聞記事の読解 N2模擬試験	
	15	定期試験に向けての復習 質問受付 (N2模擬試験)	
授業形態	演習		
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①日本の生活に必要な基本的会話及びビジネスシーンでのマナー、的確な敬語の運用力を身に付ける。 ②N2上級レベルの読解を身に付け、ビジネス漢字の習得に力を注ぎ、日頃の生活のより円滑な暮らしに資する。 ③日本社会に溶け込むより自然な発話能力を高め、日本人学生とのスムーズな会話が楽しめるようにする。 ④N2（以上）合格を目指す。		

	受講中の意欲 レポート等課題提出、その他、数回の小テストおよび定期試験で評価する。 学習意欲（20％）小テスト（20％）定期試験（50％）課題への取り組み（10％）
教科書・参考書	使用テキスト：開講はじめに指示する。 参考書：必要に応じて指示する。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業の前後で対応します。
備考・メッセージ	

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
5thQ	2年	2単位	選択
担当教員			
内山 智子			

講義概要	一刻も早く日本の生活に慣れるよう基本的会話に習熟し、まずはとりあえず日本語能力検定試験2級以上合格を目指す内容を扱う。		
授業計画	1	オリエンテーション 自己紹介、近隣環境の案内、必要に応じて身近な情報の提供など。	
	2	中級内容の読解 (A) 語彙・語法の解説 (A) ビジネス漢字 (A)	
	3	中級内容の読解 (B) 語彙・語法の解説 (B) ビジネス漢字 (B) 1分間スピーチ	
	4	中級内容の読解 (C) 語彙・語法の解説 (C) ビジネス漢字 (C) 1分間スピーチ	
	5	(各分野の小テスト) 語彙・語法の解説 (D) ビジネス漢字 (D) 1分間スピーチ	
	6	N2程度の読解 (A) 語彙・語法の解説 (E) ビジネス漢字 (E) 1分間スピーチ	
	7	N2程度の読解 (B) 語彙・語法の解説 (F) ビジネス漢字 (F) 1分間スピーチ	
	8	N2程度の読解 (C) 語彙・語法の解説 (G) ビジネス漢字 (G) 1分間スピーチ	
	9	(各分野の小テスト) 語彙・語法の解説 (H) ビジネス漢字 (H) 1分間スピーチ	
	10	N2程度の読解 (D) 語彙・語法の解説 (I) ビジネス漢字 (I) 1分間スピーチ	
	11	N2程度の読解 (E) 語彙・語法の解説 (J) ビジネス漢字 (J) 1分間スピーチ	
	12	N2程度の読解 (F) 語彙・語法の解説 (K) ビジネス漢字 (K) 1分間スピーチ	
	13	(各分野の小テスト) 語彙・語法の解説 (L) ビジネス漢字 (L) 1分間スピーチ	
	14	新聞記事の読解 N2模擬試験	
	15	定期試験に向けての復習 質問受付 (N2模擬試験)	
授業形態	演習		
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①日本の生活に必要な基本的会話及びビジネスシーンでのマナー、的確な敬語の運用力を身に付ける。 ②N2上級レベルの読解を身に付け、ビジネス漢字の習得に力を注ぎ、日頃の生活のより円滑な暮らしに資する。 ③日本社会に溶け込むより自然な発話能力を高め、日本人学生とのスムーズな会話が楽しめるようにする。 ④N2 (以上) 合格を目指す。		

	受講中の意欲 レポート等課題提出、その他、数回の小テストおよび定期試験で評価する。 学習意欲（20％）小テスト（20％）定期試験（50％）課題への取り組み（10％）
教科書・参考書	使用テキスト：開講はじめに指示する。 参考書：必要に応じて指示する。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業の前後で対応します。
備考・メッセージ	